

四国中央市歴史考古博物館（仮称）を建設します



四国中央市歴史考古博物館（仮称）完成予想図

問 都市計画課 28-6231

川之江地区まちづくり計画に基づき、平成 27 年 12 月から進めていた四国中央市歴史考古博物館（仮称）の基本設計、実施設計が平成 29 年 2 月に完了し、6 月に建設工事に着手しました。**工期は平成 30 年 6 月末までの 1 年 1 か月**となっています。

市民会館川之江会館に隣接する現在の四国中央市考古資料館は、施設の老朽化や増え続ける出土資料に対する収蔵スペースが不足していることから、かわのえ高原ふるさと館の敷地内に豊富な収蔵スペースを持つ収蔵館を建設し、文化財・郷土資料などの整理、収蔵機能を強化します。また、既存のかわのえ高原ふるさと館は、文化財・郷土資料の展示に特化した施設としてリニューアル整備を行います。

これらの施設を一体的に利活用することで、収蔵機能と展示機能の充実を図り、地域の歴史・文化を学び発信する拠点として整備します。

	展示館	収蔵館
延床面積	1,404.37 m ²	661.49 m ²
建築面積	1,082.98 m ²	455.28 m ²
敷地面積	5,102.44 m ²	
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2階建て	

※展示館は、かわのえ高原ふるさと館を改修し、収蔵館は新築となります。



収蔵館完成予想図

主要施設概要		
展示館	企画展示室 1、2	歴史考古に関する企画展示室
	特別展示室	温湿度管理に特に配慮した重要な文化財などの展示室
収蔵館	図面整理室・遺物整理室	市で出土したものを整理保管などをする作業室
	考古収蔵室	考古資料の保管・整理室
	特別・古文書等収蔵室	重要なものや特別展示のための重要な文化財の保管室



現在のかわのえ高原ふるさと館
（川之江町 2217 番地 83）

- 工事期間中は騒音や車両の進入の為、近隣の皆さまやかわのえ高原ふるさと館の利用者にご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力の程お願いいたします。
- かわのえ高原ふるさと館は改修工事の為、10月1日から休館します。
- 貸館機能・講座機能については、現在建設中の川之江地域交流センター（仮称）（平成 30 年 2 月末完成予定）に引き継がれます。

7/18（火）起工式



起工式で挨拶をする篠原市長

市歴史考古博物館（仮称）起工式が行われました。式典で篠原市長は、「市内外を問わず多くの方に協力して頂いて、博物館が充実していくことを願っています」と話していました。